

中間試験 実施要項

1. 試験日程

平成 30 年 8 月 17 日（金）

2. 試験会場

東京研修会場

〒108-0075 東京都港区港南 2-12-33 品川キャナルビル 7F

一般社団法人日本精神科看護協会

3. 試験科目

基礎科目、専門基礎科目

4. 対象者

①今年度に演習、実習を実施する予定であること。

②基礎科目・専門基礎科目を科目毎に履修時間数が 80%以上で、なおかつ 23 単位以上の科目を履修していること。

5. 申し込み方法

申込期間：平成 30 年 5 月 7 日（月）～5 月 18 日（金）

「中間試験・演習・実習申込用紙」に必要事項を記入し、協会事務局に提出する。

6. 中間試験受験料

会員 6,480 円（税込）、非会員 9,720 円（税込）

受験料は中間試験・演習・実習の費用を含めた一括払いとする。

後日（7 月中旬予定）送付する振込用紙で期日までに支払う。

7. スケジュール

時間	内容
12：30～12：45	受付
12：45～13：00	オリエンテーション
13：00～14：30	筆記試験（マークシート）

8. 持ち物

精神科認定看護師教育課程単位取得一覧、

筆記用具（HB 以上の鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム）

9. 成績通知について

平成 30 年 8 月 18 日（土）に実施する演習の受付時に通知する。

10. 単位認定

成績の評価方法は、下記の 4 段階で判定し、A 判定から C 判定の範囲内である場合は単位を認定する。D 判定の場合は、課題レポートにより再判定を行う。

A:80 点以上、B:70～79 点、C:60～69 点、D:59 点以下

（精神科認定看護師制度ガイドブック 平成 30 年度改訂版より抜粋）

11. 筆記試験に関する注意事項とお願い

- 1) 精神科認定看護師教育課程単位取得一覧は、必ず持参すること。
- 2) 解答はマークシート用紙に記載をする。マークが薄い場合は読み取れないことがあるので、HB 以上の鉛筆の使用を推奨する。
- 3) 当日は受付時間以前に会場へ入ることはできない。控室や待合室はないので、受付時間に来ること。
- 4) 申込者には中間試験受付番号通知書を送付する（7 月中旬頃発送）。中間試験受付番号は当日の座席番号となりますので、必ず確認すること。
- 5) 貴重品は各自で管理する。
- 6) 会場内は禁煙です。
- 7) 腕時計の使用は認める。ただし、計算機能・通信機能等が付いているものを持ち込んだ場合は、不正行為とみなす。
- 8) 試験時間中は携帯電話やスマートフォン、タブレット端末機器等の電源を切る。
- 9) 試験時間中は、テキストや辞書などを使用することはできない。
- 10) 試験開始後 30 分間は退出できない。開始 30 分を過ぎた後は、会場から退室することができる。ただし、退室後は試験終了時間まで会場に再入室することはできない。
- 11) 会場周辺の公共交通機関（バス・タクシーは除く）に大幅な乱れ・遅れが生じ、多くの認定志願者に影響があると判断した場合には、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがある。
- 12) 交通機関の遅延など、やむを得ない理由で試験当日に連絡をする場合の連絡先は、下記のとおりである。

日本精神科看護協会 電話：03-5796-7033（8：00～17：00）

12. その他

東京研修会場の図書コーナーは、試験開催 3 日前から使用できない。